

科目名	予防指導 1							年度	2025
英語科目名	Preventive guidance 1							学期	前期
学科・学年	柔道整復科 2 年次	必／選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	後藤晃弘	教員の実務経験		有	実務経験の職種		柔道整復師(接骨院にて勤務経験あり)		
【科目の目的】 環境や行動を社会的に整え国民の健康を守る社会防衛機能としての保健医療活動を学ぶことも柔道整復師の責務の一つであるため、この科目を通して公衆衛生分野の知識を習得することを目的とします。									
【科目の概要】 健康に生活する上で必要な知識と情報を学びます。									
【到達目標】 柔道整復師が予防と健康増進にいかにかかわることができるかを各項目ごとに学ぶ。予防指導は、疾病を予防し、寿命を延長し、身体的・精神的健康と能率の増進をはかる科学・技術であり、学ぶ内容としては環境衛生、感染症予防、健康教育、医療・看護サービスによる疾病の早期診断と悪化防止、衛生行政、医療制度および社会保障などを理解することが到達目標となる。									
【授業の注意点】 国民の健康に寄与する医療人の育成であることを重視する。全授業の出席を原則とする。正当な理由なき欠席・遅刻・早退は認めない。また、授業中の態度（私語・飲食・居眠り）には厳しく対応する。常に医療現場にて患者に適切な応対ができるマナーを身につけるような心掛けを求める。なお、授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標 A	衛生行政と統計について完全に理解している。	衛生行政と統計について大体理解している。	衛生行政と統計について部分的に理解している。	衛生行政と統計について理解が不十分である。	衛生行政と統計について理解していない。				
到達目標 B	健康の定義と概念について完全に理解している。	健康の定義と概念について大体理解している。	健康の定義と概念について部分的に理解している。	健康の定義と概念について理解が不十分である。	健康の定義と概念について理解していない。				
到達目標 C	健康指標について完全に理解している。	健康指標について大体理解している。	健康指標について部分的に理解している。	健康指標について理解が不十分である。	健康指標について理解していない。				
到達目標 D	疾病予防の段階と健康管理について完全に理解している。	疾病予防の段階と健康管理について大体理解している。	疾病予防の段階と健康管理について部分的に理解している。	疾病予防の段階と健康管理について理解が不十分である。	疾病予防の段階と健康管理について理解していない。				
到達目標 E	感染症発生の三大要因とウイルス感染症について完全に理解している。	感染症発生の三大要因とウイルス感染症について大体理解している。	感染症発生の三大要因とウイルス感染症について部分的に理解している。	感染症発生の三大要因とウイルス感染症について理解が不十分である。	感染症発生の三大要因とウイルス感染症について理解していない。				
【教科書】 使用教科書「衛生学・公衆衛生学」、その項目ごとに必要な資料をプリントとして配付する。									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価する。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

